

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：急性A型大動脈解離に対する人工血管置換術の周術期長期成績の意義
・目的：急性大動脈解離治療において治療方法は多く存在しますが、術式による長期予後を含めた治療成績は一定の見解が得られていません。当院で行われた急性大動脈解離に対する術式による周術期、長期成績を検討することで今後の術式選択の指針になると考えます。

- ・研究期間：臨床研究IRB承認日～2024年3月31日
- ・研究対象：2007年6月1日～2022年5月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：年齢、性別、エントリーの位置、malperfusion、術前挿管、術前Coma、片麻痺、心タンポナーデの有無および偽腔の状態、30日死亡、在院死亡、脊髄障害、脳梗塞、腎障害、長期挿管(72時間以上)、ICU滞在日数、在院日数およびKaplan-Meier法による累積生存率、大動脈関連イベント回避率をカルテから調査します。

利用する者の範囲

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武明弘

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武明弘